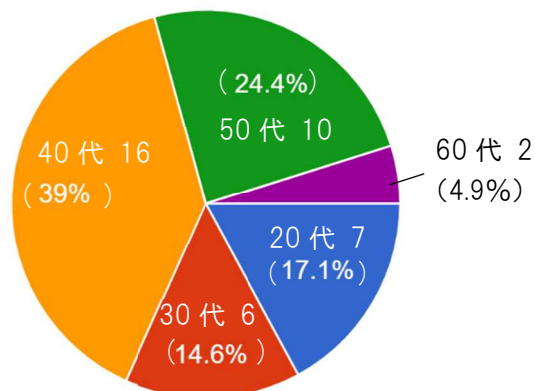


絆研修⑥-2 アンケート結果 (2021.10.3)

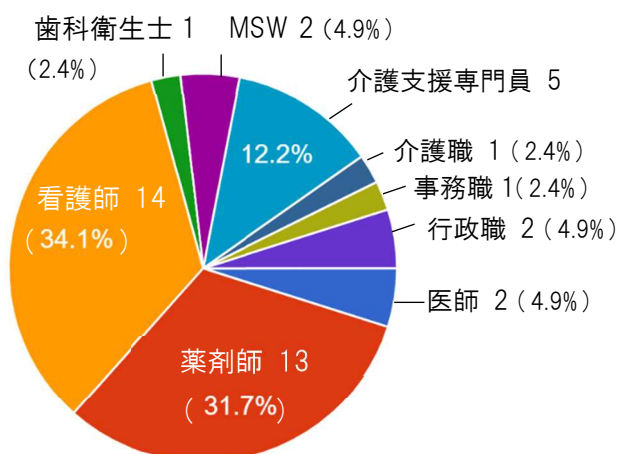
あなたについて：年代

41 件の回答



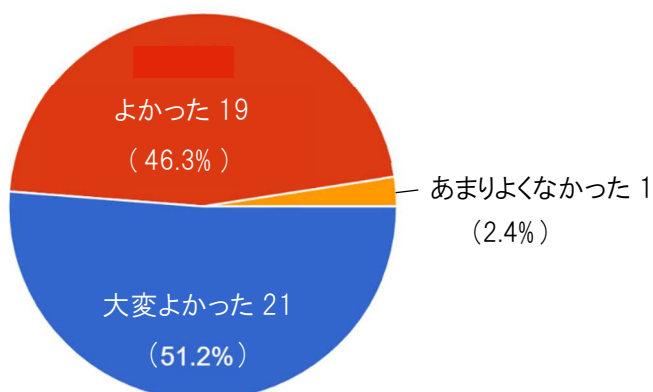
あなたについて：職種

41 件の回答



研修内容はいかがでしたか

41 件の回答



絆研修⑥-2 アンケート結果（2021.10.3）

＊前問（研修内容）について、その理由

- ・他職種の方の経験の豊富さに触れられて驚いたから。
- ・他職種の方の意見を聞いたこと。
- ・症例を通して、どのようなことに気を付けサービス調整を行えば、この方と家族が望むような生活が送れるのか、グループワークを通して多職種で話し合うことができ、違う視点で考える事ができました。
また、ACPについて、立場を変えて、自分自身の事についても考えるいい機会となり、他の方の思いも聞く事ができ、大変学びの多い研修会でした。
- ・ACPの職員導入研修の参考になった。
- ・在宅医療において、多種多数のスタッフが個々の役割を果たし、何より患者様とその家族を中心にすすめていく必要があると理解しました。
- ・ACPについて学ぶことが出来ました。
- ・他職種の方々と繋がり、色々な考え方を知ることができた。具体事例で研修出来て勉強になりました。
- ・プレゼンもグループワークのお題もよかったです。
- ・在宅療養を支援するために必要な情報とかいろいろ考えることができた。
- ・グループワークを通し、日頃、あまり接触のない方々とも話ができ、理解が深まりました。このつながりを今後の活動に活かしたいと思います。
- ・色々な職種の人と討論できた。
- ・APCについて知ることや考えることができたから。
- ・普段聞くことのない所属外の皆さんの意見を聞くことが出来た。
- ・多職種の方々と関わりを持てたこと。
- ・多職種と意見交換できる機会ができたから。
- ・ACPについて改めて学習することができました。話し合いの時期、準備など具体的に学べました、多職種の意見を聞き参考になりました。
- ・実際に自分に置き換え考える良い機会となりました。
- ・どちらの研修内容も、職場でよくある問題だったから。
- ・他の職種の意見が参考になった。
- ・普段はあまり積極的に聞くことができない他職種の考え方や視点を知ることができた。
- ・多職種の方の意見等聞くことができたため。
- ・知識の整理ができました。
- ・グループワークで他職種の方々の意見を聞くことができた。
- ・内容はいいが、対面でないグループワークに戸惑った。
- ・担当者会議を実施する前の患者や家族の思いを始め、在宅での状況、問題点を把握して参加者で共有しておくことが重要であることがわかった。
- ・長かった。

絆研修⑥-2 アンケート結果（2021.10.3）

- ・在宅支援の具体的な方法や他の方々の考え方に直接触れることができたこと。
- ・色んな職種の方の考え方が聞けたから。
- ・職種の異なる方がたの意見が貴重です。
- ・新たな学びがある研修内容でした。
- ・今まで考え来た事がさらに深まった感じがしたから。
- ・退院支援で関わる機会が多いから。
- ・3回研修で1つの事例を時系列で学べるので没入感もあり、頭に入りやすかったです。
- ・改めて担当者会議での注意点を職種間で共有できたことや、ACP について考える時間が有意義だと感じました。
- ・一人の人としてや専門職としての様々な視点からの意見を聞く事が出来た。
- ・勉強になった。
- ・他職種との連携をすることができてよかった。
- ・担当者会議のことや自分や家族のことについて考える機会ができて良かったです。
- ・グループワークで問題点等たくさんの気づきがありました。
- ・他職種の違った目線や意見を聞くことができ、参考になったから。
- ・多職種の方と意見交換したりすることは普段あまりないので、色んな視点での意見を聞くことが出来て勉強になった。
- ・絆研修会に参加させて頂く機会が過去に少なく、多職種の方とお話をさせて頂き、とても貴重な体験となりました。

*今回の研修に参加しての気づき

- ・自分の実践経験のなさを痛感した。他職種の方の知識、経験の深さに驚いた。
- ・他職種の方の意見を聞いて、また違う視点から問題を考えることができた。
- ・在宅で状態が変わった場合も、病院とはまた違った視点で在宅支援を行っていくことが重要だと改めて感じました。
- ・他職種の参加で三者三様の意見を聞くことができたこと。
- ・やはり、誰が、いつ、本人や家族に配布し説明するのが課題。
- ・地域包括ケアの奥深さと他職種の方々とのコミュニケーションの大切さ。
- ・ACP に関することはある程度事前に準備したいと思っていましたが、タイミングを違えると却って害になると理解しました。
- ・在宅療養を支援するために本人家族の意思を確認することが重要。
- ・ACP について、今までより少し深まりました。場合によっては害になることを学べて良かったです。
- ・人生設計についてなど、具体的なライフプランを考えること。
- ・初めて zoom 研修に参加でき、自分が出来るか不安だったが他の人にも教えてもらったら出来るのがわかった。

絆研修⑥-2 アンケート結果（2021.10.3）

- ・ ACP は法的なしばりは無いから、何度でも変更可能であり、見直しを繰り返すことで、その人らしい人生を送ることが出来ることがよく理解できた。
- ・ 職種によってアプローチの方法に違いがある。
- ・ 話し合いの前の準備の大切さ。
- ・ 医療サービスを提供する側ばかりで自身の最期を迎えるときの人生設計をあまり考えたことがなかった。
- ・ 患者さん、家族希望を他職種が協同しサポートすること。
- ・ 住み慣れた場所、地域で過ごせるように。
- ・ 自分のライフプランを立てていないこと。
- ・ 勉強になった。
- ・ これまでは薬剤師としてどうしても薬に関係することばかりに目が行きがちで、その患者を取り巻く家族や其々の思いにまでなかなか目を向けられていなかったと思う。
- ・ 本人の意向を尊重するためにも、自分がどうしたいか家族に伝えること、また家族が本人にどうしてほしいのか事前に意向を聞くことは重要なことだと感じました。また、支援者としても意向を確認することは大切だと改めてわかりました。
- ・ 絆研修への参加は2回目だか、ACP についての自分自身の考え方が変わっていたことがわかり、その時々で変わることがあり、確認していくことが大切であるとわかった。
- ・ 将来について、家族で話しておくことが大切だと思った。
- ・ 自分が感じていた疑問や違和感を他の方も感じていたようなので、安心した。
- ・ 大事にしなくてはならないものが具体化されていて実践的な内容で助かった。
- ・ 医師の介護サービスへの寄与の仕方について、工夫が必要。
- ・ やみくもに ACP を周囲に推すのではなく、相手の状況に合わせて適切なタイミングでないと却って害になるということを学びました。
- ・ 終末期の意思支援について、他人事ではなく自分ごととしてとらえる。
- ・ 患者、家族が中心、そしてその願いを他職種の専門性で統合した知恵でサポートする。
- ・ それぞれのタイミングで関わり方の違いや気持ちの整理の違いがあることに気づけた。
- ・ 人によって望む生活は違い、それは職種間でも同じことでその考えを念頭に意見を合わせ、チームとしてどのように動いていくかが重要なのだと感じました。
- ・ 介護系の職種の方が少なかったように思います。
- ・ 他職種との連携、情報共有がやはりとても大切だということに改めて気づいた。
- ・ 家族間で介護が必要になった時どうするか話す機会を設け、話をしておいた方が良い。
- ・ 職場でも同じような事例がありますが、一人一人と向き合って対応することが大切だと改めて気付きました。
- ・ 最期の時をどこで過ごしたいかなどという話では、初めグループのほとんどの人が病院や施設と答えていたが、本当は家で過ごしたいという人がほとんどだった。理由として家族に迷惑をかけたくないがあり、普段関わっている患者さんもそう思いながら過ごしているのではないかなと感じた。
- ・ 職種の違いで考え方も、受け取り方も違い、違った視点で考える事ができました。

絆研修⑥-2 アンケート結果（2021.10.3）

＊今回の研修に参加して、今後取組みたいこと

- ・少しずつでも経験を積みたい。
- ・問題が出た時に他職種の方に意見を求めてみる。
- ・施設での導入を目指していきたい。
- ・患者さんや家族が望む事を聞き出しながら、どうすればそれが可能になるのかを入院中の早い段階から多職種で情報共有し、今以上に考えていきたいと思いました。
- ・具体的に事例を学んで、実務に生かしたい。
- ・自分のことだけでも、ACPの前段でもいいので話してみたいと思います。
- ・多職種で連携しながら本人家族の意思を尊重した退院支援。
- ・ACPの考え方を念頭におきながら、関わる方への意思決定支援。
- ・医療情報の発信。
- ・まずは自分のACPノートを作成したい。
- ・在宅サービスの時など、相手方の人生設計、生活の目標をきちんと把握し、サービスを提供していきたい。
- ・本人、家族の意向を尊重しながら、多職種のアプローチを効果的に調整したい。
- ・話し合い前の家族、本人の意向の確認、生活背景の情報をきちんと把握しておく。
- ・自宅で過ごしたい患者、家族のサポート。
- ・患者さん、一般の方にわかりやすく医療情報を伝えていくこと。
- ・これまで以上に患者のみではなくその周囲や置かれている環境にも目を向けたい。
- ・研修で学んだことを今後に生かせたらと思います。
- ・家族でACPについて話をする機会を持つ。家族全員は難しいかもしれないので、まずは、自分自身の気持ちを信用している人に話していきたい。
- ・この分野について更に勉強したい。
- ・将来のことを家族で話してみたい。
- ・ACPを活用した関わりをしてみたい。
- ・情報の先取り、人生の視点を共有できる関係づくりをしていきたい。
- ・自分の親族などでも核心部分にはなかなか触れられないかもしれませんが、ACPに関するさわりだけでも話し合っていきたいです。
- ・意思決定支援について学習を深める。
- ・スタッフへ伝達し、実践できるようにしたい。
- ・予後予測が出来ても目の前の本人と家族の気持ちに寄り添っていきたい。
- ・有意義な会議となるよう事前準備として意見をあらかじめ聞いておき、その場でスムーズに話し合いができるよう準備をしっかりしていきたいと思いました。
- ・他職種との連携。
- ・担当者会議の参加者を充実し、主治医を含めた担当者が一丸となって利用者様に関われたらと思います。また機会があれば、利用者様の最期について考えたいと思います。

絆研修⑥-2 アンケート結果 (2021.10.3)

- ・絆研修で学んだ事を生かしていきたいと思います。
- ・今回研修で学んだことを今後の看護やカンファレンスに活かしていきたい。
- ・患者さんと関わる中で、今後どう過ごして行きたいか希望を確認し、その思いに添えるように援助出来るようにしていきたい。
- ・ブレイクアウトルームを参加者で使いこなせるように浸透させたい。

*研修全体をとおしての感想

- ・様々な職種の方のお話を聞いてよかった。
- ・他職種の方と意見交換ができ、良い経験となった。
- ・ACPの導入研修として基本的な内容が凝縮されていた。
- ・初めてのズームでの研修会でしたが、グループワークもでき、それぞれの立場や考え方や思いを知る事ができ、とても勉強になり参考になりました。ぜひまた参加させていただきたいです。ありがとうございました。
- ・初参加、zoomで緊張しましたがとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・多職種でそれぞれの立場からの意見交換ができてよかった。
- ・緊張しやすい方で、グループワークも億劫に感じる方ですが、参加しやすい雰囲気でありがたかったです。皆さんとお話しできて、生きた知識として学ぶことができ、参加して良かったと感じました。
- ・ディベートで話し合えて理解が深まった。
- ・もう少し講義も聞きたかったです。
- ・オンラインでのグループワーク距離感が掴めず苦手ですが…次回も参加したいです!!
- ・多くの方々の意見をうかがえたことが非常に良かった。自身の知見を広げるためにも、また参加したいと思った。
- ・今後の業務に役立てることができそうです。ありがとうございました。
- ・リモートで緊張しましたが学びとなりました。ありがとうございました。
- ・他職種のならではの、それぞれの知識を活かした意見交換ができてよかった。
- ・Zoom会議の使い方がよく分かりました。スタッフの大変さが実感でき良い経験になりました。
- ・在宅医療に関わる他の職種の方の考えなどを聞ける良い機会となりました。
- ・多職種の方の意見等聞くことができ、またいろいろな気づきもあり、いい機会をいただけたと思います。ありがとうございました。
- ・オンライン研修はまだまだ慣れません。
- ・仕事ではない場所で多職種と交流する場があることは、今後連携していくうえでよい機会だと思います。
- ・地域包括ケアシステムについて学べたことで、自分の立場や役割が以前より明確になりました。

絆研修⑥-2 アンケート結果（2021.10.3）

- ・ 医師のいない施設の看護師として、日常を通して本人や家族の病気に対する理解度や見通しをズレなく理解し、方向性を定めていく必要性を感じています。こそで独りよがりにならないよう、介護職員と連携し、人生の視点に寄り添える看護師になればいけないと思っています。
- ・ 事務・行政職には圧倒的に医療介護の経験値がないので、やはり難しい、さすが専門職研修だと思いました。
- ・ それぞれの職種の特性を持った意見交換ができた。
- ・ 3回研修楽しかったです。
- ・ 他職種間で話し合う機会を通して考え方の違い等再認識できました。介護支援専門員としてその考えをまとめていく立場でもあり、今回の研修を実務に役立てたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 在宅にかかわる他職種の方と話しできていろいろ勉強になりました。
- ・ 色々勉強させていただきありがとうございます。今迄あまり考えていなかった事を勉強させていただいたので、今後の支援に生かしていきたいです。
- ・ 多職種で、しかも院外の方々との意見交換などは貴重な体験でした。患者様を色々な角度で見て行く事は大切だと思いました。
- ・ 第3回目の研修も参加したいです。学んだことを在宅支援に活かしたいです。
- ・ リモートでの研修は初めてで緊張したが、いい経験になった。
- ・ 足立先生のご説明等わかりやすく、医師会様の進行の良さにただただ感動しました。参加させて頂き、とても勉強になりました。ありがとうございました。